



市子連マーク

大阪市子ども会



いぐせい



大阪市子ども会
育成連合協議会
発行者 中山 良明
平成29年5月9日

発行所：大阪市中央区法円坂1-1-35 アネックスパル法円坂 市子連広報調査部 Tel.6941-1116 Fax.6943-8906

第三十四回こども文化祭 開催♪

大正区 広報調査部長 倉 高子

平成二十九年三月五日（日）天王寺区民センターにて第三十四回こども文化祭が開催されました。

第一部、開会の言葉の後、鼓笛隊のファンファーレで開幕し、開会の挨拶主催者挨拶で第二部に移りました。

第一部、今年は演奏やダンス、和太鼓、劇、琉球演舞など十三の演目がありました。

それぞれに、構成や振付と音楽、衣装などに工夫や創意がありなかなか見ごたえがありました。

進行係が、今年ほど練習を重ねてきただと思える年はありませんと言ふほど、とても素晴らしい演目ばかりでした。

第三部の表彰では、最優秀賞は西淀川区大和田連合子ども会、優秀賞は淀川区北中島連合子ども会と東住吉区東田辺連合子ども会が選ばれました。

最優秀賞の西淀川区大和田連合子ども会は琉球舞踊を披露し、勇壮な太鼓の演奏と一年生の可愛い手踊りが加わり、出演者一同が楽しく演技をしていました。

また、太鼓の音はお母さんのお腹の中の音と一緒に命の音です。だから感

謝の気持ちで打っています、と説明がありました。

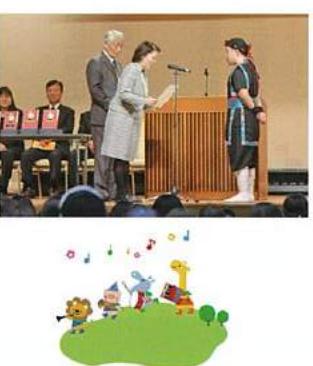
確かに太鼓の音は心が落ち着くと感じていましたが、納得いたしました。

優秀賞の淀川区北中島連合子ども会は、学校を舞台に様々なテレビでよく見る人が現れてギャグを披露していました。

もう一つの優秀賞の、東住吉区東田辺連合子ども会はソーランを元気いっぱい演技してくれました。

その他に、ロビーでは十一の区から活動報告の展示も併設し各区の活動をアピールしました。







2017年 新年互礼会

市子連 副会長 永澤 美智子
平成二十九年一月二十日（金）にK・Rホテル大阪にて大阪市子ども会育成連合協議会の新年互礼会を催しました。

区内だけではなく区を超えた交流も各テーブルで盛んに行われていました。後半は抽選会が行われ、豪華賞品に一喜一憂して和やかな互礼会ができました。



当日は市子連に加盟している二十四区の会長、役員をはじめ、日頃青少年育成事業に携わっている八団体の代表者総勢百九十一名のご参加を頂き盛大かつ盛況に開催出来ました。

最初に市子連中山会長の年頭挨拶から始まり、大阪市子ども青少年局長沢理事、一般財団法人大阪府こども会育成連合会石橋理事長の祝辞を頂きました。

市子連 副会長 永澤 美智子
平成二十九年一月二十日（金）にK・Rホテル大阪にて大阪市子ども会育成連合協議会の新年互礼会を催しました。

【都島区】

「都島区こども会 五十五周年記念コンサート」

ペンネーム いつまでもこども心
都島区こども会育成連合協議
会は、昭和三十三年にこどもの
健全な育成と福祉に増進、社会
教育の進展を目的として各連合
こども会の組織強化と連携を図
るため結成され、本年で五十五
周年を迎えることができました。

その記念行事の一つとして都
島区民センターにて「五十五周
年記念コンサート」を開催いた
しました。

西都島連合こども会のこども
たちによる「司会」で元気よく
始まり、中野連合こども会による
「こどもの生命と安全を守る」
メッセージを詩で表し音楽の流
れる中、詩の朗読が始まりまし
た。感想文とまた違った感性溢
れる発表でした。

そしていつも「都島区スロー
ツ大会」を盛り上げてくれる「鼓
笛隊演奏・バトンワーリング演
技」東都島鼓笛隊・高倉鼓笛隊
による演奏が始まっています。野
外や体育館等で見聞していたの
でホールでの演奏とバトンワーリ
ングはまた迫力倍以上になり、

素晴らしい演奏演技でした。

次は踊り・ダンス、「メチャハッピー」
大阪」を淀川連合こども会「南中ソーラン」を内代連合こども会が披露して
くれました。両こども会の高学年・低
学年のこども達が一緒にになって数分も
の踊りをこなすのはすごいことで、練
習の成果を出してきたのが分かり、観
覧者からも手拍子や掛け声があり心に
響くリズムに体も踊りだしました。

そのこども達もいすれ卒業し中学校
へ、そこで記念コンサートに都島区内
の中学校クラブチームに参加していた
だきました声楽部 都島中学校・吹奏
楽部 淀川中学校両校による合唱と演
奏によりこどもたちに人気がある曲に
会場が一体になり大いに盛り上りまし
た。興奮覚めやらぬ中、桜宮連合こど
も会の「閉会のこじぱ」で記念コンサー
トは終了いたしました。

五十五周年に当たり格別の「配慮
ご協力いただきました関係各位に心よ
り厚くお礼申し上げます。

【西区】

広報調査部 吉村 武治

西区子ども会連合協議会では、毎年

一月に「西区民たこあげ大会」を開催
しています。このたこあげ大会が行われ
るひと月ほど前には、たこづくり講
習会も行い、手づくりのたこを持って
大会に参加する子どももいます。

大会当日は、鼓笛隊による開会の演
奏に始まり、各団体の皆さんの協力を
得て、模擬店を多数出店していただき、
今年は第一回の返却の年となり、成

竹馬やけん玉などの昔遊びのコーナー
もあり、子どもだけではなく、大人も
十二分に楽しめる内容となっています。

親子だけではなく、地域の大人たちと
子どもたちとのふれあいの場とも言え
るでしょう。

また、西区内のキックベースボール

大会やソフトボール大会も活発に行わ
れており、子どもたちの素晴らしいプレーに大きな拍手が毎回起ります。

今後も、こうした活動を地道に続け
ていき、未来の宝である子どもたちの
成長をしっかりと見守り続けていきま
す。



【大正区】

十年後の私への手紙

大正区 広報部長 倉 高子

わがまちビジョンの企画で「十年後
の私への手紙」を区内の全ての小学四

年生に書いてもらい、十年後の成人式
で返すというプロジェクトが平成十九
年より始まりました。



区子連では依頼文と記入用紙を届け
ることと、返却の作業を担当する事に
なりました。

十年後に返す約束を果たし、また来
年も自分の手紙に一喜一憂する姿を見
たいと思いました。

人のつどいの会場で小学校ことに返却
のブースを設置して新成人の皆さんに
手紙を渡しました。

書いたことを忘れていた、書いたこ
とは覚えてるけど内容は忘れたという
人が多くいましたが、本人確認の案内
状を持参して受け取りに来ました。

中には大正に住んでいないけれ
ど受け取りに来た方もいました。

名前を確認して封筒を渡すと、まず
は封筒の字を見てこんな字を書いてた
んやとか、きれいに書いてるやんなど
と言いながら中の手紙を開いては
「ワーウー」「キャーキャー」小学四年
生の自分との対面に照れと喜びが混
じった表情で、あちらこちらで話に花
を咲かせていました。

手紙の内容は、看護師になつていま
すか？今はいいえ主婦になつていま
す。建築家になつていますか？今は
違う道に進みました。〇〇ちゃんと
ずっと友達ですか？今もずっと仲良し
です。様々な内容ですが手紙を見て誰
もが嬉しそうにしていました。

【生野区】

こども工作教室 「わくわくキッズものづくり広場」

平成二十九年三月一九日（日）涼しげな風が吹く天気の良い日に、第三

回こども工作教室が開催されました。
事前申し込み教室や随時開催教室に五百人の方が参加していただき、会場の生野区役所大会議室は外の寒さとは別に、熱氣があふれかえっていました。

今回も講師の皆さんのおかげで開催する事ができ、こども達もスタッフもとても楽しい一日を過ごす事が出来ました。この工作教室をきっかけにこども達が「想造」考えながら作る喜びを感じてもらえる事を講師の方と私たちは願っております。

私も講師の皆さんのおかげで開催する事ができ、こども達もスタッフもとても楽しい一日を過ごす事が出来ました。この工作教室をきっかけにこども達が「想造」考えながら作る喜びを感じてもらえる事を講師の方と私たち

【阿倍野区】

広報調査部 田中

阿倍野区こども会育成連合協議会は昭和二十七年に結成され、大阪市内の中でも最も古参の区子連です。

区内に住む子ども達が元気で明るく、楽しく、すくすくと成長することを願って活動を続けています。

年間行事はバラエティーに富み、五月の「小学生相撲大会」を皮切りに「ソフトボール大会」や「一泊三日のキャンプ活動」、また阿倍野区とコラボした「あべのカーニバル」や「あべのスポーツフェスティ」、親子参加型の「ミカン狩り」や「タコ作り教室＆タコあげ大会」など色々と目がはなせません。

区子連だけでなく単位子供会による遠足など地区オリジナルの活動もとても活発です。

多くの方々のご協力を賜つて企画・実施される行事に参加してもらい

*阿倍野で育つて楽しかった

*こども会に入れて嬉しかった」と努力してまいります。



平成二十八年度 年間行事

五月	阿倍野区小学生相撲大会
六月	学童男子ソフトボール大会
七月	やまととステイ
八月	あべのカーニバル
九月	親子ミカン狩
十月	小学生ドッヂボール大会
十一月	タコあげ大会
十二月	タコ作り教室

【住吉区】

第八回ジュニアリーダー交流会

広報副部長 上村

平成二十八年九月四日 第八回ジュニアリーダー交流会が開催されました。朝八時五十分に区役所前に集合し、

貸切バスで和泉市立青少年の家に向かい出発。車中では、参加者全員の自己紹介から始まり、ヒット曲の大リクエスト大会で盛り上がり、あつという間に現地に到着しました。

さあ、お待ちかねの魚つかみ、川に入つて魚を素手でつかむわけですが、これがなかなか上手くできず悪戦苦闘の末、最後は全員が魚をつかむことが

出来ました。つかんだ魚は現地指導員の方のご指導で「つば抜き」という割り箸を使った方法で内臓をとつて魚を水洗いして串をさして全体に塩を塗るのですが、予想に反して参加した子どもたちは上手に行程をこなしているのは驚きました。

お昼は流しそうめんと魚の塩焼き、バーベキューを美味しくいただいた後は、ジュニアリーダー主催の「はなちもんめ大会」に参加した子どもたち全員で行っている姿は何とも微笑ましいものでした。楽しく交流した後は後片付けですが、全員がてきぱきと行い、来た時よりも美しい状態になりました。

見ず知らぬ子どもたちが短時間ですが班行動を通じて交流することで連帯感が増し、リーダーを信頼すればこそ行えたものだと思いました。最後に運営にご協力いただいた皆様、ジュニアリーダーありがとうございました。



♥ ジュニア・シニアリーダー泊宿泊研修会 ♥

市子連ジュニアリーダー担当 木村
去る三月十八日（土）～十九日（日）の一泊二日のジュニア・シニアリーダー宿泊研修会には小学生と中学生が五十七名参加致しました。

市子連事務局で班分けと役割分担を決め、一泊二日の行程を説明し、午後二時に信太山に向かって出発しました。

バスの中では夜のキャンドルファイヤーに行う歌の練習を二アリーダーの皆さんのが行い、和やかなムードで現地に到着しました。

信太山に到着後、入所式を行い、ゲーム講習で班の意思統一を図りました。

初めての参加者は、聞きなれない言葉も多くあつたと思いまが、時間が過ぎていきますと、緊張が取れ班の友だちとも仲良くなり、中には二回から三回と市子連研修会に参加している子どももいます。

今回はローテーション研修を柱にプログラムをしました。グループ毎に分かれ、リーダーの待つポイントへ移動し、それの研修を受けました。その研修内容は以前の研修会で参加者がしてみたい研修内容を考え、



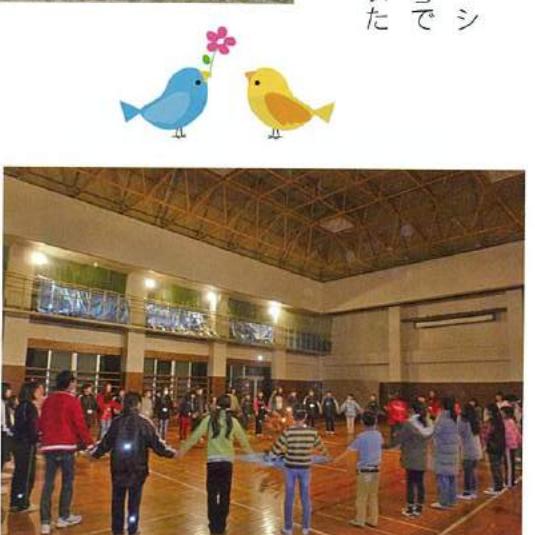
発表してくれた中から、リーダーたちが考へて企画しました。

その中の「薪組み講習」で学んだことを発揮し、翌日の昼食の野外炊事では、薪でカレー作りとご飯炊きに挑戦し、班全員が協力して予定していた時間よりも早く終わりました。

二アリーダーの皆さんのが熱い気持ちで向き合ってくれていることに感謝いたします。

を結んだことと思います。

本行事が行えますのもジュニア・シニアリーダーの皆さんのが熱い気持ちで向き合ってくれていることに感謝いた



【鼓笛隊 第五分隊（東住吉区）】

六年間をふりかえって
私は、一年生からこじてき隊に入っていました。

稻田 悠花

もカーニバルでは、入ったばかりだったので友だちと旗を持つ

いましたが、みんなが演奏している所を見て、私も一緒に演奏したいと思っていました。

練習の時は、高学年のお姉さんたちと楽しく遊んだりしていました。

一年生からコーダーを教えてもらっていたので、授業でリ

コーダーが始まったときには、みんなのお手本になれうれしかったです。

鼓笛隊会では、六回中三回しか出ていませんが、今年は曲紹介もでき、とてもいい思い出になりました。

色々な楽器をしたので、音楽の授業の時では教えたりしています。

それに、楽譜も読めるようになります。最初はまつたくわからなかつたので、お母さんやお姉さんたちに書いてもらつていましたが、自分で書けるようになりました。今では書かなくても読めるようになりました。

六年間こじてき隊をやってい

て、とても音楽は楽しいと思っています。将来、大人になつても音楽を聞いたり、演奏していました」と思っています。



【鼓笛隊 第六分隊（住吉区）】

南住吉二丁目子ども会鼓笛隊 隊長 大江 祐子

南住吉二丁目子ども会鼓笛隊は、鼓笛部とバトン部に分かれており、鼓笛部は月三回二時間、バトン部は月二回二時間半、先生の指導のもと練習しています。

活動では「すみよしまつり」「南住吉カーニバル」「えーまちフェスタ」など鼓笛隊と一緒に参加し、「大阪市こどもカーニバル」「鼓笛隊大会」では第六分隊と合同隊として演奏しています。

秋には行事が続きますが、限られた練習時間で子どもたちはよく頑張ってくれています。

こうした活動ができるのも、指導してくださる先生方、子ども会役員、地域の方々のご協力のもと、あたたかく見守つてくれています。

第五十四回 みんなの鼓笛隊

フェスティバル秋まつり

秋たけなわの、平成二十八年十一月十三日（日）本年度から舞台を新たに「クレオ西・子ども文化センター」に移し鼓笛隊フェスティバルが開催されました。

第一部のオープニングセレモニーの

後、第二部のメインの交歓演奏会には

今年度出演十一団十演奏（合同あり）が日頃の練習・活動の成果を舞台いっぱいに披露しました。演奏やダンシングマーチなど子どもたちが堂々と自信に満ち溢れた演目が次々に披露され、思わず舞台に引き込まれていくような感覚になりました。

これからも、各区の鼓笛隊が引き継がれていくように、指導者のみなさんには日頃の指導・運営など大変な苦労をされていると思いますが、宜しくお願いします。そしてこの鼓笛隊フェスティバルに携わつていただいた、すべての皆様に感謝します。ありがとうございました。



平成二十八年度中央研修会

平成二十九年二月五日の日

曜日、例年と違い阿倍野区民センターにて午後一時三十分より室谷事務局長の司会で第一部の始まりです。

今年のテーマは「未来の子ども会活動に向けて」まず市連会長の挨拶に始まり、次に功労者の表彰、今年の表彰者は個人の部が次の通りです。

都島区	角田 恵昭
港 区	高田 雅夫
大正区	田中 まさ子
淀川区	米山 晋
旭 区	金城 正健
住吉区	金田 悠典
平野区	渡邊 直美
鼓笛隊	美奈子 誠
徳本	英先 美代子

団体の部は、

港区 弁天子ども会育成会

代表 山本 洋史

以上の方々が、市子連会長より表彰を受け、受賞者挨拶に住吉区の金田様より喜びの言葉を頂きました。

これで第一部が終わり、一時の休憩の間に第二部の準備が始まりました。



第二部は、午後一時三十分より事例発表として西淀川区の徳川 悅嗣様より「魅力ある子ども会活動に向けて」、東住吉区の帰山 和夫様より「南百済二アリーダーの立ち上げ」という内容での発表がありました。その後、発表内容についての質疑応答があり、予定通りの時間に無事研修会は終了しました。今年度の研修会は、今までの研修会と違った内容となっていましたが、この様な内容もあっても良いのかなと思いました。もし今後もこのような研修をするのでしたら発表してもらうテーマをもっとよく考えて行ってもいいのかなども感じました。

以上研修会にて



【全子連表彰】

平成二十九年二月十七日

『個人表彰』

大正区 藤川 穎彦

天王寺区 南 志朗

【指定都市表彰】

平成二十九年二月十七日

『個人表彰』

都島区 前川 繁次
淀川区 辻本 啓一



♪ 平成二十八年度表彰者 ♪



編集後記 今回も各区広報調査部・鼓笛隊の皆様のおかげで「いくせい八十六号」ができあがりました。各行事の写真を掲載し、各区子ども会活動を紹介しています。今年度もよりよい広報誌を作成していきたいと思います。よろしくお願いします。